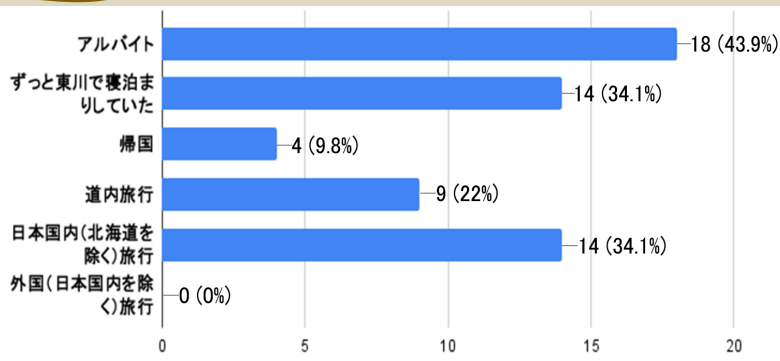


## バイトや道内外体験の旅

しっかりアルバイトして、道内外を旅して友だち作りー。東川日本語学校に長期留学（1年間）しているアジアなどの若者たちの夏休み（7月24～8月7日）をアンケート調査したら、そんなたくましい留学生像が浮き彫りになりました。41人が回答。調査の企画・分析、記事執筆は、シン、ミナ、みかんの3学生記者が担当しました。

### 夏休み 留学生の行動調査から

「夏休み中の生活ぶり（複数回答）に、最も多かった回答は「ア



ルバイト」（43.9%）。次いで「全期間、東川ですごした」と「道外を旅行」が同数（34.1%）、これに「道内旅行」（22%）、「一時帰国」（9.8%）が続いた。第3国への旅行はゼロ。

夏休み中の活動内容、最も思い出に残る出来事や学び、夏休みの長さに対する意見も記述してもらいました。

道内旅行は札幌や小樽が中心。海沿いの町にも多くの留学生が訪れました。国内旅行は、東京圏が最も多く、大阪や京都も。

アルバイトは10日間未満。一時帰国は5日～20日間。短期間の帰国でUターンしたあと、国内旅行を楽しんだり、旅行を終えてから帰国する留学生もいました。

学生たちは夏休みを利用して日本を積極的に探求し、さまざまな経験を積みました。京都では祇園祭や古い街並みに感動し、小樽ではゆかた風鈴まつりに参加。札幌でモアイ像や頭大仏を見学し、積丹半島では美しい海岸線の景色を楽しみな

### 富士登山、祇園祭、小樽、一時帰国も

「ソックス(E組)にベストショット賞」に選ばれた。トシヨット賞に選ばれた。

### 食べて踊って見上げる花火

8月3、4日の2日間、真夏の祭典、



どんこい祭りが開かれました。会場のフォトストリート、羽衣公園は家族連れや友達連れで埋め尽くされ、屋台の食べ歩きから初日圧巻の花火まで心ゆくまで楽しんでいました。

中でも私が注目したのは沖縄ミュージック、堀内加奈子さんのライブ。フィナーレでは

客席からステージ真下まで来てカチャーシーを踊る人もいて盛り上がりました。



### 真夏を彩るどんこい祭り

がら、異文化交流を深めました。

大雪山自然学校ではキャンプや湖での水泳を楽しみ、新しい友達を作りながら日本語を磨きました。



富士山を登頂するなど達成感を味わい、忘れられない夏の思い出を作った人も多かったようです。

「夏休みの長さ」に関しては、14.6%の留学生が現行の「2週間以下」でよいとしたが、「4週間以上」も14.6%。最も多かったのは「2～4週間」の70.7%。休暇日数の変更は制度上、困難ですが、多くの留学生が「より長い休暇」を求めていることが分かりました。



学生記者リポート  
リディア

### やぐら囲みふれあい盆踊り

8月11日は東川の真夏を彩る「ふれあい盆踊り」。せんとぴゅあの広場には浴衣姿の町民が続々。これに浴衣を着付けてもらった留学生たちも加わって櫓の周りを晴れやかに踊り続けまし



### 浴衣姿の留学生たちも輪になって

た。浴衣は私にとって初体験。祖先の霊を踊りでお迎えする伝統は祖国台湾にはありません。先立った家族と踊りを通して再会するような精神性が表現され、本当に印象的でした。

## 短期研修生4千人を突破

東川日本語学校で週5日の授業を受けながら、北海道の自然や生活を楽しむ短期研修生が、2009年のコース開設以来、4千人を突破しました。

8月9日に開かれた2週間コースの開講式には、中国、台湾、ルクセンブルクなど計33人が出席、教職員や先輩研修生の歓迎を受けました。この中の一人が第4000号の修了証を手に帰国することになります。



最近の傾向として一度短期コースを履修した後、期間において難易度上位のクラスに入るリピーターが急増しています。因みに2015年スタートの長期コースは2024年4月の入学で累計704人。こちらは、じっくり1年をかけて、日本語能力検定試験（JLPT）の中・上級の準備を軸に学習を続けています。

## 世界のことば



### どういたしまして！①



アメリカ語

ユア ウェルカム

You are welcome



韓国語

チョンマネヨ

천만에요



タイ語

マイペンライ

ไม่เป็นไร



ベトナム語

ホン コ チー

Không có chi



中国語

ブークァチ

不客气

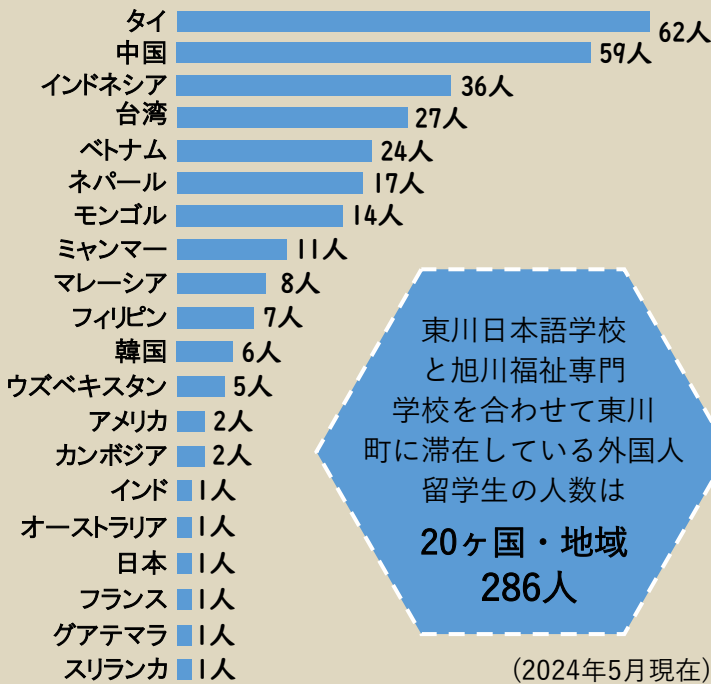


インドネシア語

サマサマ

Sama-sama

## データ ひがしかわの留学生



留学生（中国） 私はジュードーの黒帯。パリ五輪では阿部兄妹に期待しましたが、詩（うた）選手がまさかの二回戦敗退。大声で泣く姿に胸が痛みました。

**阿部詩選手は号泣のお手本？**

「ヒガシカワ先生 「大声を上げて泣く」ことを「号泣」といいますが、昨今のメディアは、涙をにじませる程度でも大げさに「号泣」と表現しています。その意味で詩さんは号泣のお手本を示してくれたともいえますね。

留学生 そうなんです。中国語の「号」は「大声で泣く」、「泣」は「すすり泣く」。日本語の「号泣」は両方を兼ねていると今まで思っていました。

日本語のなぞ  
教えて！ヒガシカワ先生



## 8月のイベント報告

(カッコ内の人数は留学生の参加者)

- ・新聞倶楽部 (1日・8日・15日・22日、13人)
- ・夏のひがしかわ、水巡りツアー (4日、6人)
- ・「ふれあい盆踊り」に向けて踊りの練習 (7日、18人)
- ・浴衣を着て盆踊りに参加しよう！ (11日、153人)
- ・ドッチビー (14日、20人)=写真

- ・けん玉 (16日、21人)
- ・かるた倶楽部 (19日、27人)



- ・東川手芸部 第8回 春の手仕事をしよう (23日、14人)
- ・札幌出入国管理局旭川出張所/無料相談会 (23日、6人)
- ・糸かけ (26日、2人)



東川町複合交流施設 せんとびゅあ工・多文化共生室  
〒071-1426 東川町北町1丁目1番1号  
電話：0166 (74) 6815  
編集：喜多 義憲  
グエン バー ミン ヒエン

